

協力隊がゆく

明けましておめでとう
ございます。空き家活
用・移住定住担当の矢動
丸です。昨年に引き続
き、新年の「協力隊がゆ
く」を担当します。

今年辰年。十二支で

唯一の空想上の生き物で、運気
や権力の象徴なのだそうす。
昨年はコロナ禍から一転、各地
で事業や行事が再開して賑わい
を取り戻した年でした。今年も
さらに飛躍の年になるよう願っ
ています。

さて、令和5年10月から、キビ
ケーブルテレビで地域おこし協力隊
の番組を制作していただしていま
す。タイトルは「高梁道中膝栗毛」。



「高梁道中膝栗毛」撮影中



やどうまる ゆうこ 隊員
矢動丸 祐子

高梁に移住してきた協
力隊員が、活動の様子
や暮らしの中で見つけ
た高梁の魅力を紹介し
ていく番組です。私含
め、コロナ禍で移住し
た隊員にとって活動も

暮らしも制限される中で試行錯誤し
てきた2年間でした。ようやく昨年
からは活動の幅も広がり、積極的に
各地へ足を運んだり、イベントに呼
んでいただいたりする機会も増えて
きました。私たちの活動を少しでも
多くの方へご紹介できるようにと制
作している番組です。放送は月に1
回程度。頑張って撮影していますの
でぜひ見てください。

最後に私の活動をもう一つご紹介
します。現在、栄町商店街で空き店
舗活用を進めています。場所は旧
「エスカ」です。かつて多くの人で
賑わっていたこの場所を、小さい子
どもを遊ばせたり、勉強や仕事がで
きたりする場所「ニューエスカ」と
して生まれ変わらせるように準備中
です。高校生や中学生にも活用方法
を相談しながら改修作業をしていま
す。今後この場所がどのように変化
していくのか、とても楽しみです。

公民館へ行こう！

有漢公民館

有漢町は、明治時代、小学校はもちろん高等女学校
への就学率も9割以上という「世界一の教育村」と言
われた時期がありました。令和7年度には小・中学校
が一つになった義務教育学校が開校します。有漢で育
つ子どもたちが有漢に愛着をもち、大人になっても想
い続けてくれる、そんな町でいられるように公民館で
は、「あつまろ つながろ やってみよ！」をモットーに
活動しています。

令和5年8月に開催した「老若男女eスポーツ体験
会」では、10歳から88歳までの17人の参加者が「も
じぴったんアンコール」というゲームに挑戦しました。
テレビゲームの操作は若者から習い、皆さんで協力し
ながら頭をひねり
合い、世代を超え
た楽しい交流のひ
とときとなりました。



元地域おこし協力隊の土生裕さん
が令和元年に復活させた「長蔵音頭」
を、4年ぶりの開催となった納涼ふ
るさと祭で長蔵音頭継承会が中心に
なって再復活させ、老若男女が楽し
く踊りました。今後も「あつまろ つながろ やってみ
よ！」を続けていきます。



ゆあさすえ こ
湯浅末子 館長



有漢公民館 ☎ 57-3215